

2014年10月30日

株式会社ブックウォーカー

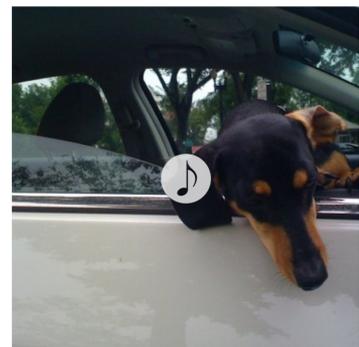
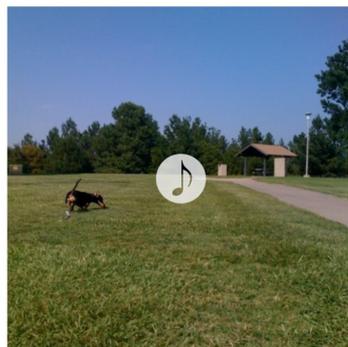
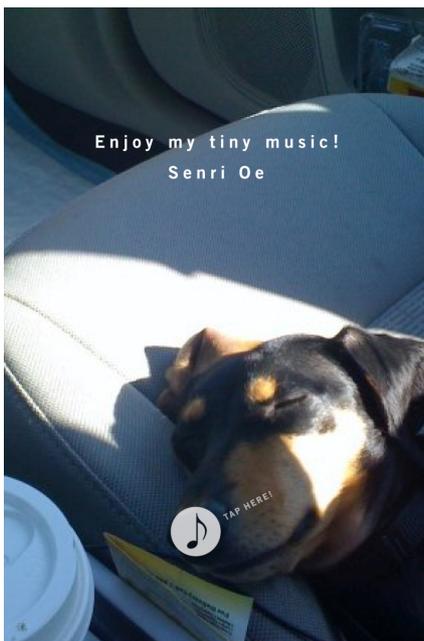
NY 在住ジャズピアニスト・大江千里の電子書籍
『13 th Note ⑧ 帰り道はいつも寄り道。大陸横断・後編』に
「音のおまけ」がつけました。

株式会社ブックウォーカー(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:安本洋一)は『13 th Note ⑧ 帰り道はいつも寄り道。大陸横断・後編 音のおまけつき』の配信を開始しました。

■BOOK☆WALKERストアに新しい機能がついたときいて、楽しんでやってみました。

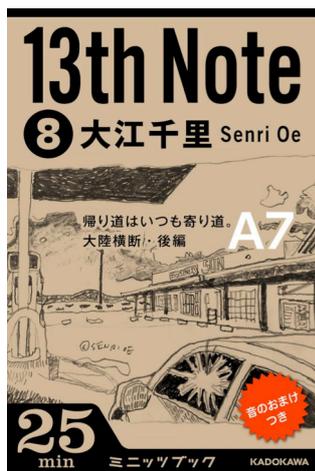
【カドカワ・ミニッツブック】創刊当初から、NY ジャズ留学の一部始終を連載している NY 在住ジャズミュージシャン大江千里さん。BOOK☆WALKER ストアで音声・動画再生ができるときいて、早速、「音のおまけ」を作ってくれました。音声再生対応ができるビューワーは、現在、BOOK☆WALKER ストアと iBookStore のみ。

「カ技じゃなく、すっと心に入ってくるように、ことばと風景の間に入るようにしてみました。僕の相棒ぴーす(ダックスフント)が音を誘うようなデザインになっていますよ」



「13th Note」シリーズは、48歳のときにジャズ留学のため渡米し、20代の若者たちにまじって切磋琢磨する4年間の後半を綴ったもの(前半は「9th Note」シリーズとして配信中)。この回の内容は、ジャズ大学ニュースクール2年目の夏休み、愛犬ぴーすとNYからロスへアメリカ大陸横断旅行を決心した時のお話。ロスでは、かのウェザー・リポートのピーター・アースキンにドラムレッスンを受け、古い友人に会い、夏休みを満喫。ところが帰り道は、ロスでの濃密な時間から一転し、昼は「死の砂漠」、その数時間後には「凍える恐怖」がやって来る過酷なロードレースが待っていたのです…。

この連載、文章はもちろんのこと、表紙イラストも掲載されている46点のスナップ写真も、すべて著者自身によるもの。今回は、イラストや写真と同じ感覚で「音」や「動画」を電子書籍につけることができるという「お楽しみ」に参加してくれました。また、一人で全部作れなくても、コラボレーションすることで、「お楽しみ」をプラスすることが可能です。BOOK☆WALKERストア、iBooks Store以外では、通常版のものを配信。音声・動画対応したデジタルえほん『動! ケロロのデジタルるるるすきをつたえるであります』も同時に配信されます。



『13th Note ⑧ 帰り道はいつも寄り道。大陸横断・後編 音のおまけつき』

大江千里・著

配信開始日:2014/10/30

希望小売価格:200円

販売ストア:BOOK☆WALKERストア、iBooks Store

ブックデザイン:富永浩一(ROBOT)

EPUB制作:凸版株式会社

公式サイト:<http://goo.gl/T4rtdb>

※【ご注意】本書籍に含まれる音楽は、BOOK☆WALKER for Windows/Mac および BOOK☆WALKER Viewer for PC β では再生できません。iOS版およびAndroid版BOOK☆WALKERアプリにてお楽しみください。

